

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

びより

広報だいせん

だいせん日和

2016

3月

vol.262

幾千のほたと花火舞い降りる

「弘田柵の冬まつり」ライトアップされた外柵南門と蝦夷ほたる、花火(2月20日)

WORK and LIFE in India

青年海外協力隊員

藤澤英幸の インドで日本語教えています ②

青年海外協力隊平成26年度1次隊隊員として平成26年7月からインドで日本語の教育活動をしている藤澤英幸さん(太田地域出身)から現地での仕事や生活の様子を伝えるレポートが届きました。今回はインド人の特徴に関するお話です。

お

久しぶりです。ワナツカム! (覚えてますか?)

タミル語で「こんにちは」の意味です) インドで青年海外協力隊として活動中の藤澤です。インドでの生活も一年半を超え、活動もあと数カ月を残すのみとなりました。帰国が待ち遠しいような、寂しいような、そんな心持ちで暮らしています。

夏・夏・夏:

秋田の2月は冬真っ盛りでとても寒いと思いますが、こちらはとても暑いんです。とはいえピークの5月下旬と比べれば、夜が涼しい分だけとても快適に過ごせています。ですので、南インドへ旅行に来るなら雨季明けの12月から2月がベストだと思います。ちなみに一番暑いのは5月ですが、住んでいて肉体的に厳しいのは7月から10月のいわゆるセカンドサマーでした。3月から6月上旬のファーストサマーのあと、一時的に少しだけ暑さが収まった後に再来する「夏」に身も心もぼろぼろになりそうでしたが、過ぎ去ってみればそれもいい体験だったなあ、といったところです。

インド人の特徴

(1) 意外にも恥ずかしがり屋です。特に男子学生が人見知り。そのためか、間違ふことや間違ひを指摘されることを極端に嫌います。この傾向は年齢が高いほど強いです。ついでに「分らない」ということを恥と考えているようで、全く知らなくてもなにかしらの回答をします。ですので、インド人に道を尋ねる際は気を付けてください。「その寺ならあつちだよ。」が完全に反対を指したり、「すぐそこ」が5分先だったりします。基本的な対処としては「道を聞くなら最低3人に聞け」です。

(2) 集中力があります。そのため勉強は基本的に一夜漬け、一夜漬けのようですが、それで結構いい点を取っています。その性質は学校側もよく知っているため、大学でも毎月のようにテストが実施されていて、学生はいつも忙しそうです。

(3) 多くの場合、運動神経は高くはありません。そもそも義務教育に体育がないので仕方ありません。あまりに運動をしないので、二十歳ともな



旅先で出会ったインド人と一緒に

ると糖尿病を患っている人が相当数いるようです。とはいえ、インドでは欧米志向が、特に若年層で年々高まっており、パツと見てマッチョ体型の学生は結構います。上半身(見えるところ)だけ鍛えているのでバランスが悪いですが。

明日? いずれ?

ちよつと話は変わりますが、日本に住み始めた外国人が陥るトラブル会話例に次のようなものがあります。

日本人「じゃあ、いずれまた」

外国人「ええ! では今週の土曜日、会いますか?」

日本人「あのう...ですからまた今度」

外国人「今度? 来週の週末のほうがいいですか?」

日本人「ええーつと...」

日本の「いずれ」とか「今度」とかは、今決められないときや決めたくないときによく使われると思いますが、インドで似た用法の言葉が「明日」です。日本人「扇風機の調子が悪いので見てくれる?」

インド人「明日! 明日!」

日本人「午前来るれる?」

インド人「はいはい、午前、午前」

この「明日」は「明日やるよ。明日行くよ。」ではなく、「今日は仕事があるから、明日も一度連絡しろ。」なのです。そのため翌日連絡したからといって、その日に仕事に取り掛かってくれることが担保されてなどないのです。明日は明日、すべて始めからです。

これを心に留めておけば細かいことでイライラせずにインドで生活できるようになります。実際、私はこの感覚が身に付いてしまっているため、たまにインドで日本人と約束がある時など迷惑を掛けてしまうことが間々あります。日本に帰ったら早急に対処しなければと思う今日この頃です。

インドでの生活も間もなく終わりを迎えます。今度は日本でお会いしましょう。

地域の直売所を紹介—採れたて!「おらほの直売所」

中仙さくらファーム 農家レストラン「元気な農家」

(田村誠市代表・中仙)

営業時間／午前11時～午後3時

※12月から翌年4月までは水曜定休

営業場所／道の駅なかせん「こめこめプラザ」内

農家レストラン「元気な農家」は、地元の食材を中心に提供しようと、平成22年4月、道の駅なかせん内にオープンしました。

中仙産の農産物の活用を心掛けているのが特徴。同地域にある佐々木農場で杜仲葉を食べて健康に育った杜仲豚の「しょうが焼き定食」や「杜仲豚丼」、中仙産米粉の「あきたこまち麺」「杜仲麺」が人気です。このほか、季節の野菜や煎り米粉をトッピングした「こめっこ



ソフト」、おかわり自由の特別栽培米ご飯も好評です。

何といても一番人気はレストランを運営している中仙さくらファームのお母さんたち。元気なあいさつや笑顔が絶えない明るいレストランは、お母さんパワーが元気を与えてくれます。体に良い食材の提供と地産地消を大事にして、皆さんのお越しをお待ちしています。

第12回



透き通るような透明感と輝くような黄金色の蜂蜜。プレゼントのボトルタイプ(右)のほか、瓶入りのものも販売しています。

問い合わせ

傳農養蜂園(上郷野字熊野9)

☎ 0187-56-3756

販売先

道の駅なかせん、大仙市お土産
カタログ、大仙市公式アンテナ
ショップ(楽天市場)

だいせん日和
読者プレゼント

大仙の逸品

“自然由来の健康食品、大仙市産の天然蜂蜜
でんのうさん家の天然はちみつ(アカシア)”

傳農養蜂園

傳

農養蜂園(傳農武和さん)の「でんのうさん家の天然はちみつ(アカシア)」(チューブボトル250g入り、税込1200円)を5人の方にプレゼントします。

蜂蜜作りを初めて10年目。生き物と自然が相手のため難しさもありますが、品質にこだわった蜂蜜を作り続けています。「蜂蜜は美味しいだけでなく、吸収が良くすぐにエネルギー源になるほか、せきを鎮めたり、腸内環境を整えたりするなど、いろいろな効能があるといわれています」と傳農さんは話します。

アカシアはクセがなく、どんな料理にも合う万能蜂蜜。上品な味わいで、なめらかなスッキリとした甘さが特徴の逸品です。アカシアのほか、リンゴ、トチ、百花、そして中仙ならではのサクラも販売。蜜が少なく貴重なサクラは、花の香りが広がり春を感じさせてくれます。

県内はもとより、県外にもリピーターが多い「でんのうさん家の天然はちみつ」。大仙市産の天然蜂蜜をぜひご賞味ください。

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。応募期限／3月31日(消印有効)

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
ファクス／0187-63-1119
Eメール／kouhou@city.daisen.akita.jp
※Eメールの場合、件名は「読者プレゼント」



The budget for city

平成28年度一般会計当初予算案

前年度比1割増の455億9430万円

公文書館開館準備進める

市では、平成28年度当初予算案を2月12日に発表しました。予算案では、一般会計は前年度比1割（4億4590万円）増の455億9430万円としています。当初予算案の増額は、市街地再開発事業が本格化した平成25年度以来3年ぶりです。

平成28年度の主な事業は、29年5月の開館を目指して現在準備を進めている公文書館整備事業にかかる旧双葉小学校校舎と屋内運動場の改修（3億7145万円）や、市民間事業者と協力して製作した防災ラジオの普及促進（1億3216万円）、29年4月開催予定の「国際花火シンポジウム」のイベントの実施経費（5000万円）など。また、新規事業は、JA秋田おぼこが設置する、農家レストランや加工所、直売所などの機能をもつファーマーズマーケット等複合型施設の整備支援（3億3167万円）や、大曲地域角間

TOPICS_1



新規事業として大曲地域角間川地区にある旧家の保存活用を実施予定（写真は旧家周辺で行われている「角間川の盆踊り」）

川地区にある歴史的価値のある旧家の屋敷地を「川のまち歴史交流館」として整備し、保存・活用する事業（5100万円）などです。

歳入は、市税が住宅新築件数や農業所得の増加などにより前年度比3割（2億2324万円）増の77億5394万円。地方交付税が同0.7割（1億2875万円）減の190億7535万円の見込みです。

conclusion of an agreement

TOPICS_2

「FMはなび」と緊急情報放送に関する協定締結 緊急信号で防災ラジオを起動 災害対応にラジオと連携

市とコミュニティFM「FMはなび」（運営：TMO大曲「賢木新悦代表取締役」）との災害時における緊急情報放送に関する協定の締結が1月25日、市役所大曲庁舎で行われました。

協定の内容は、市内で災害が発生した場合、または発生する恐れがある場合、災害情報や防災情報をリスナーに対して迅速に周知することで、被害の軽減を図るとともに、市民の安全確保につなげることを目的としています。また、災害発生などの緊急時には、市が防災事業の一環で独自に設計開発を進めている「大仙市オリジナル防災ラジオ」の電源を自動的に入れる、緊急起動信号の送信もFMはなびが対応することとしています。

大地震の発生を想定して1月22日に行われたいっせい防災行動訓練「シエイクアウト」（関連記事12頁）では、訓練開始を伝える合図を放送したり、過去には大雨による水害発生時に災害情報を放送したりと、市の防災行政と

緊密な関係にあるFMはなび。市に密着した話題を中心に放送するコミュニティFMの目的の一つである災害発生時の緊急情報の発信で、市とFMはなびの役割を明確化し、一般販売と避難に時間を要する方などへの無償貸与の今夏実施を目標に製造を進めている防災ラジオの有効性を高めます。栗林市長は「より多くの市民へ災害情報を伝達できるようになったことで災害に強いまちに一步近づいた」と話し、FMはなびとの相互連携に期待を寄せました。



締結を交わした栗林市長と（株）TMO大曲の賢木代表取締役（写真右）



だいせん 小正月行事・冬まつり

Photo
Sketch

2月中旬から下旬まで、市内各地では地域に根付いた小正月行事や地域のつながりを深める冬まつりが開催されました。一足早く春を呼び込むような熱気あふれる各行事をフォトスケッチでお届けします。

1 網の奉納(大曲の綱引き・2月15日)、2 綱の引き合い(刈和野の大綱引き・2月10日)、3 押し合い(刈和野の大綱引き・2月10日)、4 鳥子舞(2月15日)、5 ミニかまくら作り(弘田柵の冬まつり・2月20日)、6 川を渡るぼんでん(2月11日)、7 雪中田植え(太田の火まつり・2月20日)、8 紙風船(太田の火まつり・2月20日)、9 花火(太田の火まつり・2月20日)



国保年金課、健康増進センターからのお知らせ

平成28年度の健診は
5月からスタート

40歳から74歳の皆さんへ

特定健診・ 特定保健指導

病気を見つけて生活習慣改善！

市では、40歳から74歳までの国保加入者を対象に特定健診を実施しています。特定健診は、主に糖尿病などの生活習慣病に注目した健診で、生活習慣病のリスクを高める「メタボリックシンドローム」に着目した内容になっています。

メタボリックシンドロームとは、内臓回りに必要以上に脂肪が付いた状態に加え、高血糖、脂質異常、高血圧のリスクが二つ以上合わせもった状態のことです。そのままにしておくと脳卒中や糖尿病などの生活習慣病につながる恐れがあります。

体重や血圧をはじめ、脂質や血糖値などから生活習慣病の危険度をチェックできます。

— 特定健診の流れ —

1 健診を受ける

申し込んだ方には、健診通知書や日程表が届きます。健診日時・会場などを確認し、保険証と通知書を持参し受診。生活習慣病やメタボリックシンドロームのリスクなどをチェックします。
※申し込んでいない方は、健康増進センター各分室に問い合わせください。

2 結果を受け取る

検査結果とメタボリックシンドローム判定結果を確認し、必要に応じて医療機関を受診しましょう。

生活習慣病の危険性が
高いと判定されたら…

3 特定保健指導を受ける

健康状態と生活スタイルに合わせて、生活習慣改善のサポートを受けることができます。

特定健診の項目

基本的な項目

質問票(服薬歴・喫煙歴など)、身体計測(身長・体重・BMI・腹囲など)、血圧測定、理学的所見(身体診察)、検尿(尿糖、尿蛋白)、血液検査(脂質検査/中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール、血糖検査/空腹時血糖またはHbA1c、肝機能検査/AST・ALT・γ-GT)

大仙市の追加項目 ※40歳～49歳以上の方

心電図、眼底検査

検査や質問票などから、生活習慣病の前兆であるメタボリックシンドロームを判定します。
それ以外に、メタボリックシンドロームになると急速に進行する恐れのある高血圧、糖尿病、脂質異常症などの病気がないかを確認します。



特定健診の結果・判定から、医療機関の再検査が必要となった場合、必ず受診しましょう。
メタボやその予備群と判定されたら、特定保健指導が受けられます。生活習慣、健康管理を専門家の指導でサポートしてもらいましょう。

サポートの内容

▶ 動機付け支援(メタボのリスクが現れ始めた方)

保健師、または管理栄養士と原則1回面接し、実行しやすい生活習慣改善のための計画を立てるなど、6カ月後の改善状況確認などのサポートを受けられます。

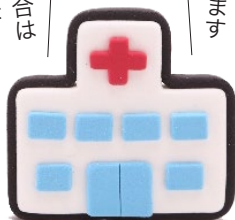
▶ 積極的支援(メタボのリスクが高い方)

保健師、または管理栄養士による初回面接で生活習慣改善のための計画を立て、生活習慣の改善に関して3カ月以上の継続的なサポートが受けられます。

健診は大切な
“体のチェック”、
毎年1回
受診しましょう！

再検査が必要な場合は
医療機関での受診を

専門家があなたの
健康をサポートします



○人間ドック、保険証、医療費に関すること／国保年金課 ☎0187-63-1111（内線144・145）、各支所市民サービス課

○特定健診、特定保健指導に関すること／健康増進センター中央 ☎0187-62-1015 同西部 ☎0187-75-0476

同東部 ☎0187-56-7211 健康増進センター ☎0187-62-9301

国民健康保険、後期高齢者医療保険



人間ドック助成

平成28年度の国民健康保険および後期高齢者医療保険の人間ドック助成をお知らせします。次の協力医療機関で受診する場合は、受診前に各支所市民サービス課または国保年金課で「助成決定通知書」の交付を受けてください。受診時に医療機関に提出すると、助成金額を差し引いた分の支払いとなります。

※人間ドックと特定健診は検査項目が重複していますので、二重受診にならないようご注意ください。

◆対象／

【国民健康保険】35歳以上の方で、平成27年度までの国民健康保険税を滞納していない世帯の方

【後期高齢者医療保険】平成27年度までの後期高齢者医療保険料を滞納していない方

◆助成額／年1回助成

【日帰りドック】13,000円

【宿泊ドック】25,000円

◆申請開始／4月1日（金）

◆持参するもの／保険証、印鑑

※全額自己負担した方は、領収書、通帳等の口座番号が分かるもの、結果通知書

◆協力医療機関／

【大仙市】大曲厚生医療センター、大曲中通病院

【仙北市】市立角館総合病院

【横手市】平鹿総合病院

【秋田市】中通総合病院、中通健康クリニック、秋田赤十字病院、秋田県総合保健事業団

※協力医療機関以外での受診の場合は、いったん全額を支払った後、国保年金課の窓口で助成金の申請をしてください。

ご協力をお願いします

マイナンバー制度の導入により、今後、国民健康保険に関する申請や届け出をする場合、マイナンバー（個人番号）が必要になる場合があります。

【例】本人確認＝身元確認（運転免許証などの顔写真があるもの）＋番号確認（個人番号の分かるもの）

申請や届け出の際は、個人番号の分かるものを持参してください。

国保の各種手続き・届け出をお忘れなく

手続きはお早めに

会社を退職し

国保に加入する方へ

国保に加入する際は、次のものを持参し、手続きしてください。

◆持参するもの／

健康保険資格喪失証明書、届出人の本人確認ができるもの、印鑑、委任状（別世帯の方による届出の場合のみ）

※健康保険を任意継続していた方が国保に加入する場合も同様です。

転出の際は届け出を

修学のため市外に転出する国保加入者の方へ

大仙市の国保加入者で、修学のために市外に転出する方は、引き続き大仙市の国保に加入することになります。転出の際、修学のための転出であることの届け出をしてください。

※在学中で既に手続きが済んでいる方の再手続きは不要です。在学期間が延長された方は手続きが必要です。ご注意ください。

忘れずに届け出を

国保からほかの健康保険に加入した方へ

これまで大仙市の国保に加入していた方で、就職などで職場の健康保険に加入した方、または家族の健康保険の被扶養者になった方は、届け出をお願いします。

届け出をしない場合、国保税がかかり続けてしまいますので、ご注意ください。

◆持参するもの／

新しい保険証、国保の保険証、届出人の本人確認ができるもの、印鑑、委任状（別世帯の方による届出の場合のみ）

いずれかに該当する方は、ご注意ください
国保の保険証を使うことができます

次のいずれかに該当する方は、大仙市の国保の保険証を持っていても、医療機関で使うことができます。

◆対象／

①職場等の健康保険に加入した方

※新しい保険証が届くまでの間に医療機関を受診する際は、職場等の健康保険担当者にご相談ください。

②転出した方

※転出先の国保に加入してください。

③生活保護費を受給している方

※診療依頼書を医療機関に提示してください。

月の途中の変更であっても、医療機関には必ず新しい保険証を提示してください。

使えなくなった国保の保険証で医療機関を受診した場合、受診した分の医療費を返還していただきます。

※返還後、本来の健康保険に請求することができます。

だいせんの「公共施設」のこれから 最終回 ⑤

市内の公共施設を取り巻く現状を踏まえながら、維持管理の今後の方向性を市民の皆さんと一緒に考えようとシリーズでお伝えしている「だいせんの『公共施設』のこれから」。今回は、公共施設の見直しに必要な四つの視点と今後の方向性についてお伝えします。

※シリーズは今回で最終回ですが、計画概要等は今後も広報紙等を通じて随時お伝えします。

【問い合わせ】総務課 ☎0187-63-1111 内線208

これまでの連載では、「市が保有する700を超える公共施設のうち、約3分の1が間もなく建て替え時期を迎えること」（第1回）、「市町村合併で機能が重複する公共施設を抱え込んだこと」（第2回）、「維持更新経費から見ると施設を削減する必要があること」（第3回）、そして「施設の必要性を見極める事例」（第4回）をお伝えしました。

市ではこれらの課題を踏まえ、将来に向けた公共施設のあり方を考えていきます。

公共施設の見直しに必要な四つの視点

市では平成25年度から26年度にかけて公共施設の現状に関する調査を実施しました。調査結果を基に、公共施設の適正な維持管理に必要なのは、次の四つだと考えています。

- ① 計画的な長寿命化対策（建て替えや大規模改修、設備機器の更新など）
- ② 施設の総量縮減の推進（統廃合・複合化・機能集約・縮小など）
- ③ 財産の有効活用（譲渡・売却・貸し付け・用途変更など）
- ④ 維持管理コストの低減（機能の縮小や廃止、運営方法の改善など）

これらを踏まえ、将来の公共

施設のあり方や取り組み方針を長期的な視点で検討する必要があります。また、公共施設には、公共建築物（ハコモノ）だけでなく、道路や上下水道などのようなインフラ資産もあります。

市では、市民の皆さんや地域協議会、市議会からの意見や提言を取り入れながら、公共建築物やインフラ資産の今後の方向性をまとめた「大仙市公共施設等総合管理計画」を平成28年度中に策定することとしています。

計画期間は平成29年度から58年度までの30年間。この間、同計画に基づき公共施設の見直しを進めていきます。

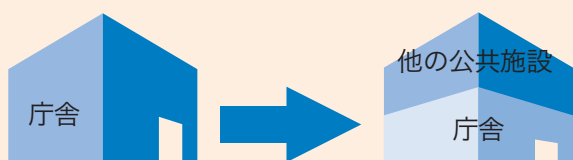
将来世代の負担を減らす

公共施設の見直しは、地域における必要性や市全体で見たときのバランス、建物の安全確保の度合いなども考慮しながら、市民の皆さんと一緒に考えていかなければ解決できない重要な課題です。

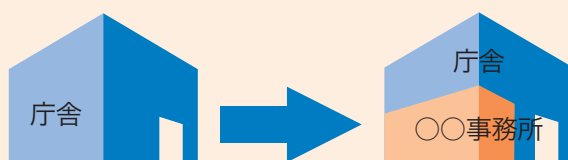
人口減少と少子高齢化が進行していく中で、子どもたちやまだ見ぬ子孫の負担を増やさないためにも、公共施設のあり方を大仙市で生活している皆さん共有の問題として考えていきましょう。



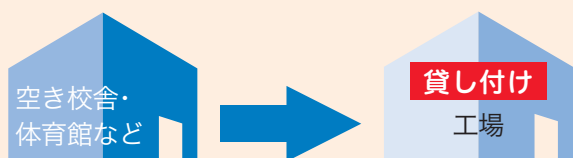
公共施設を有効活用するための取り組み例



【例1】庁舎の空きスペースに他の施設を集約する



【例2】庁舎の空きスペースを民間に貸し付ける



【例3】集約で廃止になる施設を民間へ貸し付け、または売却



アイデア次第で
既存の公共施設を
生かす方法も！





自動車関係の税制見直し

軽自動車税の税率が変わります

【問い合わせ】

税務課 ☎ 0187-63-1111

内線 107・179

税率表 1

		(年額)	
車種区分		旧税率	新税率
原動機付自転車	50cc 以下	1,000 円	2,000 円
	50cc 超 90cc 以下	1,200 円	2,000 円
	90cc 超 125cc 以下	1,600 円	2,400 円
	ミニカー	2,500 円	3,700 円
軽二輪車(※1)		2,400 円	3,600 円
小型二輪車		4,000 円	6,000 円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600 円	2,400 円
	その他	4,700 円	5,900 円
	雪上車	2,400 円	3,600 円

※1 ポートトレーラー等の被けん引車含む

税率表 2

車種区分			旧税率	新税率	重課税率(※2)	輕課税率(※3)	
						50%輕減	25%輕減
四輪以上	乗用	自家用	7,200 円	10,800 円	12,900 円	5,400 円	8,100 円
		営業用	5,500 円	6,900 円	8,200 円	3,500 円	5,200 円
	貨物用	自家用	4,000 円	5,000 円	6,000 円	2,500 円	3,800 円
		営業用	3,000 円	3,800 円	4,500 円	1,900 円	2,900 円
	三輪		3,100 円	3,900 円	4,600 円	2,000 円	3,000 円

※2 電気軽自動車、天然ガス軽自動車、メタノール軽自動車、混合メタノール軽自動車およびガソリンを内燃機関の燃料としている電力併用軽自動車を除きます。

※3 50%軽減/H32年度燃費基準+20%達成の乗用車、H27年度燃費基準+35%達成の貨物車
25%軽減/H32年度燃費基準達成の乗用車、H27年度燃費基準+15%達成の貨物車
いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)に限りです。
他に、電気軽自動車、天然ガス軽自動車は、おおむね75%軽減となります。

率」が適用されます。
平成28年度分から「重課税
率」が適用されます。
ただし、最初の新規検査か
ら13年が経過した車両は、
平成27年3月以前に最初
の新規検査を受けた車両は
「旧税率」が適用されます。
「新税率」が適用されます。
新規検査を受ける車両は、
平成27年4月以降に最初の
◆

○平成28年度分から、原動機
付自転車、二輪車、小型特
殊自動車等の税率が変わ
ります。(税率表1)
○四輪以上および三輪の軽自
動車税の税率
○平成27年度中に最初の新規
検査を受けた、一定の環境性
能がある車両は、平成28年
度分のみ(1年度分に限る)軽
自動車税がおおむね25%軽
減されます。(税率表2)

◆軽自動車のグリーン化特例
平成27年度中に最初の新規
検査を受けた、一定の環境性
能がある車両は、平成28年
度分のみ(1年度分に限る)軽
自動車税がおおむね25%軽
減されます。(税率表2)



「電力の小売り自由化」に便乗した怪しい勧誘

しつこい電話や訪問に注意

【問い合わせ】

消費生活相談室

☎ 0187-63-1136

○「電力の小売り自由化の案
内です」と業者が訪問。話を
聞いているうちになぜか太
陽光パネルを紹介され、契
約してしまった。
○「電力の小売り自由化に伴
い、家族構成や生活サイク
ルを教えてください」と複数
回電話があった。
○大手商社を名のる業者から

こんな相談が
寄せられています

しかし、一方で、電力の小売
り自由化に便乗した怪しい勧
誘の事例が既に報告されてい
ます。新たな制度で分らない
ことも多いと思いますが、少
しでもおかしいと思ったら余
計な話をやめ、すぐに電話を
切るようにしましょう。

4 月から、一般家庭でも
電気の購入先を自由に
選択できる「電力の小売り全
面自由化」が始まります。これ
により、電力会社を自由に選
択できるようになったり、自
分のライフスタイルに合った
販売メニューを選べるように
なったりと、消費者の選択の
幅が広がります。

○よく分からない話やお金に
関わる話は、その場で契約
せず、じっくりと時間をか
けて検討しましょう。
○「料金が必ず安くなる」「太
陽光発電を設置し売電すれ
ば必ず儲かる」などの言葉
には注意しましょう。
○怪しい勧誘を受けた際は、
消費生活相談室に相談しま
しょう。

○電力会社を変えても、大き
な工事は必要ありません。
高額な機器を買わせるよう
な場合は注意しましょう。
○家族構成や生活サイクルな
どの個人情報にはむやみに伝
えないようにしましょう。

だまされないための
アドバイス

「電力会社の債券を買わな
いか」という電話がきた。



分からないまま購入・契約し
ないように注意しましょう。
「怪しいな」「困ったな」と思
ったら、消費生活相談室に相
談してください。



受講者募集

ダンボール
コンポストで
堆肥作りに
チャレンジ！
ダンボールを使った
生ごみ堆肥化講座



ガーデニングや家庭菜園
にも使える堆肥作りを学び
ながら、循環型社会につい
て考えてみませんか。

◆対象／市内在住で生ごみ
の堆肥化に興味のある方

◆日時／3月12日(土)

午前10時～11時30分

◆会場／大曲交流センター

◆定員／30人

◆受講料／無料

※講座修了後、必要資材を差し
上げます。

◆申込期限／3月7日(月)

◆講師／あきたエコマイス
ター・照井昌子さん

◆内容／チャレンジ!「ダ
ンボールコンポストで生
ごみ減量と堆肥作り」

【問い合わせ・申し込み】

農林振興課 内線242

臨時職員募集

太田図書館
臨時職員募集

図書館の窓口業務を行う
臨時職員を募集します。

選考は面接で行います。
詳細はハローワークの求人
票をご覧ください。

◆募集人員／1人

◆雇用期間／4月1日から
9月30日まで

◆勤務時間／午前9時～午
後1時、午後1時～6時

の交代制(土・日を含む)

◆賃金／司書資格のある方
760円、司書資格のな
い方720円

◆申し込み方法／写真を貼
った履歴書とハローワー
クの紹介状を提出(郵送可)

◆申込期限／3月4日(金)
午後5時

※郵送の場合は必着

【問い合わせ・申し込み】

大曲図書館

☎0187(62)1012

〒014-0062

大曲上栄町2-16

大切な一歩をサポート
結婚応援無料相談会

市では、あなたの大切な
一歩を応援する無料の結婚
応援相談会を開催していま
す。ぜひご利用ください。

◆対象／結婚を望む方、ま
たは本人の同意を得てい
る親や家族

※当日は、本人の写真を持参し
てください。

◆日時／3月13日(日)

午後2時、午後2時45分、
午後3時30分の全3回

(1人40分)

◆会場／市民活動交流拠点
センター(Amree大曲2階)

◆定員／6人

◆相談員／菅原高さん(大仙
結婚を支援する会)、木元優
子さん(同)

◆申し込み／菅原高さん
☎0187(63)3757

※午前9時～午後4時受け付け

【問い合わせ】

男女共同参画・交流推進課
☎0187(88)8039

大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111
大曲南庁舎 ☎0187-66-4905
土地区画整理事務所 ☎0187-63-0542
神岡庁舎 ☎0187-72-2111
西仙北庁舎 ☎0187-75-1111
中仙庁舎 ☎0187-56-2111
協和庁舎 ☎018-892-2111
南外庁舎 ☎0187-74-2111
仙北庁舎 ☎0187-63-3003
太田庁舎 ☎0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Information

住民異動の多い3月
末から4月上旬は、
各種届け出窓口が混
み合います。
手続き等が必要な方
はゆとりをもってお早
めにお越しください。
なお、お住まいの地
域に限らず本庁、各
支所どの窓口でも手
続きできますので、
ご利用ください。

子どもたちが
楽しく学習できるように
大仙市の就学援助

市では、経済的な理由
でお困りの小・中学生の
保護者を対象に、子ども
の学習に必要な費用の一
部を援助しています。

希望する方は教育指導
課、または子どもが現在
通学している学校(来年度
入学する学校)にご相談く
ださい。

【問い合わせ】

教育指導課 内線347
現在通学している学校

平成28年度大仙市奨学生募集

◆応募資格

○親権者が市内に居住して
いること

○平成28年4月に高校・専
門学校・短期大学・大学に
在学していること

○他の団体などから学資の
給付や貸与を受けていな
いこと

◆貸付額・定員

【奨学金】
高校生／

月額2万円・10人以内

専門学校・短大・大学生／

月額4万円・20人以内

【特別奨学金】

高校生／5万円・5人以内

専門学校・短大・大学生／
10万円・10人以内

※入学月の基本月額に加算

◆申込期間／4月1日(金)
から28日(木)まで

(土・日、祝日を除く。郵送可)

※郵送の場合は必着

◆願書・募集要項／教育総
務課、各地域(大曲を除く)の
公民館に用意しています。

【問い合わせ・申し込み】

教育総務課

内線333・334

〒014-0062
大曲上栄町2-16



3月28日(月)から4月8日(金)まで大曲庁舎の窓口業務時間を延長します

転勤や進学などで住民異動の多い時期に合わせ、大曲庁舎(市民課、税務課、国保年金課、上水道課、児童家庭課)の各種届け出・交付・申し込みなどの窓口業務時間を午後7時まで延長します。詳細は、だいせん日和3月号お知らせ版に掲載します。

受講者募集

インターネット入門教室



◆**対象**／市内在住または在勤、在学の18歳以上の方で、キーボードで基本的な文字入力ができる方

◆**日時**／3月16日(水)・17日(木)

午前10時～午後4時

※1回の講義は1日で終了

◆**会場**／大曲庁舎3階第3委員会室

◆**内容**／インターネット利用の基本(ウェブサイトの閲覧、検索の仕方など)、セキュリティ関連

◆**定員**／各12人

◆**受講料**／500円(テキスト代)

◆**申し込み開始**／3月3日(木)午前9時～

【問い合わせ・申し込み】

情報システム課 内線196

JR神宮寺駅前駐車場 利用申し込みを開始

◆**利用期間**／4月1日から

11月30日までの8カ月間

◆**駐車台数**／36台

(駅前側27台、駅裏側9台)

◆**使用料**／月額1610円

※4月以降に発行する納付書で

指定金融機関に振り込み

◆**申し込み方法**／神岡支所

農林建設課に用意してい

る申請書に必要事項を記

入し、押印の上提出

◆**申し込み開始**／

3月22日(火)

※事前受け付けはしません。

【問い合わせ・申し込み】

神岡支所農林建設課

受講者募集

桜守プロジェクト 桜の手入れに関する 講習会



樹木匠による桜の手入れ

方法の講習やボランティア

活動の紹介のほか、桜の手

入れの実技を行います。

◆**日時**／3月19日(土)

午前9時～11時

◆**会場**／道の駅なかせん

◆**定員**／20人

◆**参加費**／無料

◆**申込期限**／3月11日(金)

◆**持参するもの**／長靴、軍

手、高枝切りばさみなど

※道具の貸し出し可

【問い合わせ・申し込み】

まちづくり課 内線237

バイクや軽自動車の 廃車手続きはお早めに

軽自動車税は、4月1日

現在の所有者に課税されま

す。廃車したいバイクや軽自

動車がある方は、4月1日ま

でに廃車手続きをしてくだ

さい。4月2日以降に手続き

した場合は、1年分の税金が

かかります。車種によつて手

続きを行う窓口が異なります。

※ので、ご注意ください。

【問い合わせ・廃車手続き】

○125cc以下の原動機付

自転車、小型特殊自動車

(農耕作業用、その他)

税務課 内線107・179

各支所市民サービス課

○125cc超250cc以下

の軽二輪車、三輪および

四輪以上の軽自動車

秋田県軽自動車協会

☎018(896)6811

大曲仙北地区家用自動

車協会

☎0187(62)2371

○250cc超の小型二輪車

秋田運輸支局

☎050(554)2012

大曲仙北地区家用自動

車協会

☎0187(62)2371

臨時職員募集

子ども読書 支援サポーター募集

市内の小・中学校と連携

して図書室の整備と読書

活動の支援を行う「子ども

読書支援サポーター」を募

集します。

選考は書類審査の上、面

接で行います。詳細はハロ

ーワークの求人情報をご

覧ください。

◆**応募資格**／司書資格のあ

る方(採用時までの取得見込

み可)

◆**募集人員**／1人

◆**雇用期間**／4月1日から

9月30日まで

◆**勤務時間**／月曜から金曜

までの午前9時～午後5時

◆**賃金**／時給760円

◆**申し込み方法**／写真を貼

った履歴書とハローワー

クの紹介状を提出(郵送可)

◆**申込期限**／3月4日(金)

午後5時

※郵送の場合は必着

【問い合わせ・申し込み】

大曲図書館

☎0187(62)1012

〒014-0062

大曲上栄町2-16

農振除外・ 農地転用相談

農業振興地域内の農用地

に指定された土地を農地以

外に転用するには、農振除

外の手続きが必要です。

※次の要件を全て満たす必要が

あります。

◆**農振除外要件**／

①必要性・緊急性があり、他

に代替すべき土地がない

こと

②農地の集団化、農作業の効

率化等に支障がないこと

③効率的で安定的な農業を

営む農家等に対する農用

地の利用集積に支障がな

いこと

④農業用施設等の機能に支

障がないこと

⑤土地改良事業等の工事が

完了した年度の翌年度か

ら8年以上経過した土地

であること

※他法令・都市計画法、農地法な

どの許可見込みがあること

◆**相談受け付け期間**／

4月28日(木)まで

(土・日、祝日を除く)

【問い合わせ・相談窓口】

農林振興課 内線256

各支所農林建設課

未来を担うリーダー研修 次世代地域リーダー育成セミナー

次世代地域リーダー育成セミナーが1月31日、仙北ふれあい文化センターで行われました。

同セミナーは、地域活動のリーダーとして積極的に活躍する人材の育成と参加者同士のネットワーク構築を目的に市が初めて開催したもので、地域づくりに興味をもつ市民など33人が参加しました。参加者はNPO法人あきたNPOコアセンター理事で、まちづくりファシリテーターの稲村理紗さんによる講演や、グループに分かれて行うワークショップを通して地域の課題の見つけ方や話し合いの場づくりの方法などを学びました。



講師の稲村さん(写真中央)も加わり進められたワークショップ

訓練開始の合図とともに机の下に避難する児童(四ツ屋小)



シェイクアウト 2016 in Daisen

いっせい防災行動訓練

市のいっせい防災行動訓練が1月22日、小・中学校や高校、事業所、自主防災組織などで行われ、市民21,931人が参加しました。

訓練は、同日午前11時に横手盆地真昼山連動地震が発生し市が最大震度6弱の大地震に見舞われたことを想定して実施。参加者はその場で一斉に「ドロップ！(姿勢を低く)カバー！(頭を守り)ホールドオン！(動かない)」の基本的な安全行動を取り、自宅や学校、職場での防災対策を確認しました。同訓練は、平成26年度に市関係施設で初めて実施。今回は市民にも参加を呼び掛け、初めて全市一斉に訓練を行いました。来年度は平成29年1月23日(月)に開催を予定しています。

ゲレンデで楽しむ冬花火 2016協和スノーフェスティバル&縁結び花火

2016協和スノーフェスティバル&縁結び花火が2月13日、協和スキー場で開催されました。

同フェスティバルは、スノースポーツの楽しさやスキー場の魅力を知ってもらおうと協和スキー場が毎年行っているものです。ゲレンデを駆け上ったり下ったりしながらフラッグを奪い合う「スノーフラッグ大会」や、雪の中に埋められたスキー場シーズン券などの賞品を探し出す「雪上宝探し大会」のほか、フィナーレには、バレンタインデーにちなんだ縁結び花火が行われ、スキー場を訪れた人はゲレンデならではの遊びや冬の花火を楽しみました。



雪の白に鮮やかな色が映える花火

人が並ぶ大曲カレー旨麺のテント前



全国のカレー好きを魅了

大曲カレー旨麺が土浦C-1グランプリ3位入賞

11月28日、29日に茨城県土浦市で開催された第12回土浦カレーフェスティバル特別企画の第9回土浦C-1グランプリで、大曲カレー旨麺同好会(榎尾敏彦代表)が麺部門で3位に入賞しました。

全国からご当地カレーが集まり、ナンバーワンを決める同グランプリには、各地ならではの味を誇る42の店舗や団体などが参加し、主菜部門、創作部門、麺部門の3部門で味と人気を競いました。

同会では、平成23年に初めて参加。2回目の参加となった今グランプリで入賞を果たしました。



123 公演の様子

4 (左から) 戎本さん「壮大な花火の世界を劇場の小さな空間でどう表現するか苦心しました」、高橋さん「若い世代に『大曲の花火』の歴史を伝えたいです」、鈴木さん「花火の感動に引けを取らない花火師のドラマを客席に届けます」



「大曲の花火」を巡る人間模様を舞台化

どどお〜ん！大曲花火物語

全国花火競技大会「大曲の花火」を題材にした劇団わらび座のミュージカル「どどお〜ん！大曲花火物語」が仙北市のたざわこ芸術村小劇場で上演中です。

物語は、東日本大震災で被災し母親を失いながらも、被災地で見た花火に心を動かされ、花火師を目指し奮闘する若い女性と、その弟子入り先の花火会社の後継者で、遠距離恋愛と新しい花火づくりに苦悩する花火師の青年、その父親で2人を叱咤激励しながら温かく見守る花火会社社長の3人が「大曲の花火」に挑戦していく姿を描いています。独創性にあふれる花火を音楽に合わせて打ち上げる創造花火という新たな分野を開拓した、元・全国花火競技大会実行委員長の故・佐藤勲氏にまつわるエピソードを織り込みながら、「大曲の花火」の歴史をたどる構成。リズムカルで時に激しい創造花火を、伸びやかな歌声と小道具を駆使したダンスで表現しています。

出演しているのはわらび座を代表する俳優の一人、えびすもと戎本みろさんと太田地域出身の鈴木裕樹さん、美郷町出身の高橋真里子さん。3人で11役を演じています。

公演は3月17日まで。詳細は、たざわこ芸術村予約センター（☎0187-44-3939）へ問い合わせください。

栄光の軌跡

THE TRACK OF GLORY

日ごろの練習と努力の成果を発揮し、さまざまな分野で優れた成績を収めている「だいせん」の子どもたち。その活躍の記録をご紹介します。 ※1月21日～2月19日成績報告受け付け分



【第48回秋田県ドッジボール選手権】

すまいるキッズ大仙(鈴木英悦監督・団員15人)

オープンの部／優勝

※第25回春の全国小学生ドッジボール選手権全国大会出場権獲得

子どもたちとの向き合い方について語った秋山さん



子どもたちとの関わり方を考える

大仙親と子の総合支援センター講演会

講演会「聞こえますか？子どもたちからのメッセージ」が1月10日、大曲エンパイヤホテルで開かれました。

現代の子育てを取り巻く課題解決に向けた活動に取り組むNPO法人大仙親と子の総合支援センター(松塚智宏代表理事)が主催。(株)越谷心理支援センター所長で常磐大学大学院准教授の秋山邦久さんが『「気になる子ども」どうつきあう?』と題して講演しました。秋山さんは「疑うことを知らない過剰適応な子どもは悪いものに染まりやすい。リスクやマイナスな部分にも目を向け、自分で考え自己決定できる力を養うことが大切」と語りました。



おおきなせなかに お便り広場

2月号・2月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **38** 通

内訳／ 感想 38

市

民による市政評価と平成26年度決算報告が掲載されており、良く理解できました。

大曲 70代男性

大

仙市内にも空き家が多くあります。四国では、お遍路さんの休憩・宿泊場所として空き家を利用する計画があるようです。そして管理人として若者を雇用するそうです。大仙市でも「大曲の花火」のときなどに空き家を利用してみてはと思いました。

西仙北 40代女性

広

報を読み「大綱の響き」を初めて知りました。地域にこだわってお酒を作るとは、すごいことだなと思いました。

太田 20代女性

大

曲中学校、花館小学校どちらのマーチングバンド部もすごい活躍ですね。両校とも私の母校なので、とても誇らしいです。

神岡 20代女性

だ

いせん日和を読むと最新の話題が手に取るように分かるので、発行が楽しみです。

太田 60代男性

百

歳を迎えられた金子ツヤさんおめでとうございませう。土川の皆さんに元気を与えてくれました。家族の皆さんの支えにも感謝しました。

西仙北 60代女性

最

終ページの人口と世帯数を2015年2月と16年2月で比較してみました。面白いのは、人口が約1500人減っているのに世帯数が44世帯増えているということ。大仙市でも核家族化が進んでいる証ですね。決算も2015年の523億から16年の485億と38億減っています。アベノミクスが地方に及ぶのは一体いつの日でしょうね。

大曲 60代男性

毎

号楽しみに読んでいます。充実した紙面の中でも地域情報と情報交差点が特に大好きで、知り得た情報を元に息子が幼いときから親子で何度も市のイベントに参加しました。

市が主催の講座なども大変興味深いものが多く、参加するたびに実りある時間をいただいています。「だいせん日和、次号は何が載ってくるかなあ」と発行日が待ち遠しいです。

大曲 40代女性

私

は、マラソンや駅伝が好きで、よくテレビ中継を見えています。今月号に南外出身の佐々木悟さんの活躍が載っていました。頼もしく感じており、大仙市の誇りです。来年のリオオリンピックに出場し活躍されますよう、一市民として応援しています。

協和 70代男性

大

曲の花火ダリア（和火）の色がとても優しい色でした。花火の写真もあり、分かります。とても良かったです。

太田 40代女性

大

曲中学校吹奏楽部が6年続けて「日本一」の称号を手にしたことはとても素晴らしいことです。こうなるとこの後の興味は7連覇と次回の題材。県内はもとより、全国から注目を浴びている大曲中学校吹奏楽部は、かなりの重圧感でいっぱいのことと思います。

でも、これまでもその重圧感をはねのけて「日本一」の称号を手にしてきているわけですから、次も必ず期待に届えてくれると信じています。頑張れ！大曲中学校吹奏楽部！

大曲 50代女性

広

報紙は自治体の「耳」であり「口」。住民の関心が行政の中心にある以上、一つ一つの事業を説明する責任があるし、不満や苦情の声を耳を澄まし、紙面に反映させることが求められます。広報紙にさく手間と資金に差があるのは仕方ないですが、一部の先行例を読みながらもっと情報公開の流れが強まってほしいし、広報紙がその舞台になることを期待します。

仙北 30代男性

お便りお待ちしております

「お便り広場」は皆さんのページです。市政に対する質問・意見など、皆さんの遠慮のない声をお聞かせください。

宛先はこちら
〒014-8601

だいせん日和「お便り広場」係

住所、氏名、年齢を明記の上、手紙・はがき、ファクス(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入してください。



オムレツ入りチキンロール

【材料（4人分）】 栄養価／1人分あたり165キロカロリー 食塩0.9g

鶏もも肉……………	1枚	ソース	
卵……………	1個	マヨネーズ……………	大さじ1
ホウレンソウ……………	30g	トマトケチャップ……………	大さじ1
タマネギ……………	25g	ウスタソース……………	大さじ1
ニンジン……………	25g		
塩・コショウ……………	少々	つけ合せ	
砂糖……………	小さじ1	パプリカ(黄色)……………	適宜
酒……………	大さじ1	貝割れダイコン……………	適宜
オリーブオイル……………	小さじ2	ミニトマト……………	適宜

【作り方】

- ① 鶏もも肉は1枚をそのまま開いて塩・コショウをふる。
- ② ホウレンソウ、タマネギ、ニンジンはみじん切りにし、よく溶きほぐした卵に砂糖とともに混ぜ合わせておく。
- ③ フライパンにオリーブオイル小さじ1を熱し、②を流し入れオムレツを作る。
- ④ ①の鶏肉にオムレツを真ん中に置いて巻き、合わせ目をつまようじで止める。
- ⑤ ④を皿にのせて蒸し器で20分くらい蒸す。
- ⑥ 蒸しあがったら、フライパンに残りのオリーブオイルを熱し、酒をふりかけ、表面に焼き目をつける。
- ⑦ ⑥を1.5センチの厚さに切り、皿に盛りつけ、つけ合わせの野菜とよく混ぜあわせておいたソースを添える。



今月のレシピ当番は南外支部の八嶋みつ子さん(写真左)と高見須磨子さんです

市内のがんばるものづくり企業を紹介します
だいせんものづくり図鑑

no. 19

企画・デザインから製造・販売、服。そのうち、礼服が生産量全体の9割を占めています。製品の

業を展開してきました。同社の主力製品は礼服・紳士服。そのうち、礼服が生産量全体の9割を占めています。製品の企画・デザインから製造・販売、

大曲地域で礼服・紳士服、レディーススーツを製造・販売しているのが、大同衣料株式会社（佐々木祐代表取締役社長）です。



自立した生産体制を構築

大同衣料(株) [大曲]

製造品目／礼服・紳士服、レディーススーツ
従業員数／164人

※今回の案内人は代表取締役社長の佐々木祐太さんです

修繕などのアフターサービスまでを全て自社でできるのも特徴の一つ。大手量販店を取引先としながらも生産計画や在庫管理に自主性をもちます。また、地の利を生かして、衣料品を保管できる倉庫を大曲地域角間川地区に2カ所、美郷町に3カ所保有。全国取引先店舗に商品をスムーズに供給できるのも強みです。

プロバスケットボールチーム「秋田ノーザンハピネッツ」への公式スーツの提供や、スーツの移動販売用車両「テラーメイドカー」による販売活動などが話題となった同社。今後は自社ブランド「KISS JAPAN」の知名度を高め、販路の新規開拓に力を注ぎます。

皆

さんはどのような医師や医療を必要としていらっしゃるのでしょうか。もし、いつでもどんな病気で近所にあったら、とても便利で心強いのではないのでしょうか。このように、身近にあつて患者の抱える問題の大部分に対処できる医師によって行われる、総合性と受診のしやすさを兼ね備えた医療のことを「プライマリ・ケア」と呼びます。

急

速な医学の進歩に伴い、医療の専門化や医師の専門医志向が進んだ一方で、患者とのコミュニケーションを重視し幅広い診療能力を身につけた医師の数は減少。「人を診ずに病気を診る」と評されるような医療を助長する結果を招きました。本来、患者を一人の人間としてとらえ、その人のからだや心が抱える問題を総合的に診るためには、多くの診療科の知識や地域医療の素養などを習得することが不可欠であり、専門的な診療に当たる医師を含めた全ての医師に「プライマリ・ケア」を行う能力が求められます。

平

成16年から、プライマリ・ケアや地域医療などの実践能力を身に付けた医師を養成するために新しい臨床研修制度が導入されました。この制度の下では、医学



大曲仙北医師会

大曲厚生医療センター

小野 文徳 診療部長

大曲通町 8-65

☎ 0187-63-2111

当

部を卒業後2年間は指定された診療機関で内科、外科、小児科、産婦人科、救急、地域医療などを総合的に学び、プライマリ・ケアを中心とした幅広い診療能力を習得するとともに医師としての人格を磨くこととなります。臨床研修は医師としての第一歩であり、その後の成長に大きな影響を及ぼすものです。当院は、制度が開始された当初から臨床研修病院の指定を受け、大曲・仙北二次医療圏の中核的役割を担うとともに、全国各地から来た多くの研修医を育成してきました。上級医は、研修医を指導することでも自らも多くのことを学び診療レベルが向上します。

また、研修医の参加により病院全体が活性化し、患者とのコミュニケーションも円滑になつて診療の質が向上するなど、良い効果がもたらされます。経験の少ない研修医による診療に不安を感じられることもあるかもしれませんが、研修医は指導医の下で診療を行い、単独で診療することはありません。臨床研修指定病院としての当院の診療体制をご理解いただき、研修医の育成と当地域の医療の発展にご協力いただきますようお願いいたします。

気軽に相談できる医療機関を目指して—

プライマリ・ケアと臨床研修制度

Talk about “Primary Care & Clinical Training System”



Medical Chart no. 105

健康の達人

Letter from Omagari-Semboku Medical Association
Master of HEALTHY.

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp>
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/i/>

健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(健康福祉会館内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



接種漏れがないかご確認ください

子ども予防接種週間

四種混合、三種混合、二種混合、不活化ポリオ、麻しん風しん、日本脳炎、BCG、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌、水痘(水ぼうそう)の各種予防接種の中で忘れていないものはありませんか。

3月1日(火)から7日(月)までは「こども予防接種週間」です。予防接種実施医療機関の協力で、通常接種を行っていない日でも接種を受けることができます。4月の入園や入学などに備えて、この機会に接種漏れがないか母子健康手帳を確認し、必要な予防接種を受けましょう。

予防接種が必要な場合は、受ける予防接種の種類を実施医療機関に確認し、予約の上、体調のよい時に接種しましょう。接種の際は、母子健康手帳と予診票を持参してください。

※接種間隔などについては、医療機関でご相談ください。

※予診票のない方は、母子健康手帳を持参の上、最寄りの健康増進センター各分室までお越しください。



「お薬手帳」活用のススメ

「お薬手帳」は、使用している薬の名前や量、日数、使用方法などを記録できる手帳です。副作用歴、アレルギーの有無、過去にかかった病気、体調の変化などについても記入できます。

「お薬手帳」を使うメリット

- 飲み合わせや薬の重複をチェックできるので、副作用などのリスクを減らせる
- 副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気などの情報を伝えることができる
- 旅行や災害、急に具合が悪くなったときなどに自分の薬の情報を正確に伝えることができる

「お薬手帳」使い方

- 病院や薬局へ行ったときに必ず提示する
- 薬局や薬店で購入した薬品名を記録する
- 通院、旅行、出張などの外出するときに持ち歩く
- お薬手帳は一冊に全てを記録し、複数ある場合は一冊にまとめる

【問い合わせ】

秋田県薬剤師会大曲仙北支部

(こまち調剤薬局内事務局) ☎0187-86-0363



高齢者の肺炎球菌ワクチン

対象者で未接種の方は、接種実施医療機関に予約の上、接種しましょう。

◆対象/次の①②に該当する方

- ① 初めて肺炎球菌ワクチンを接種する方で平成27年度に左表の年齢になる方
- ② 60歳以上64歳以下の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障がいがあり、身の回りの生活が極度に制限される方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんどできない方(身体障害者手帳1級または程度)

※予診票は大曲市、仙北市、美郷町の実施医療機関に用意しています。それ以外の実施医療機関で接種する場合は、接種前に健康保険証を持参の上、お住まいの地域の健康増進センター各分室で予診票を受け取ってください。

◆持参するもの/対象①の方はお知らせと健康保険証(生活保護世帯の方は、生活保護受給証明書、対象②の方は身体障害者手帳)

※予診票は大曲市、仙北市、美郷町の実施医療機関に用意しています。それ以外の実施医療機関で接種する場合は、接種前に健康保険証を持参の上、お住まいの地域の健康増進センター各分室で予診票を受け取ってください。

から3千円を引いた金額を窓口でお支払いください。接種料金は、医療機関窓口を確認してください。

※対象者のうち、生活保護世帯の方は、生活保護受給証明書を提出することで、接種料金が無料になります。

対象者	生年月日
65歳	昭和25年4月2日～ 昭和26年4月1日生まれ
70歳	昭和20年4月2日～ 昭和21年4月1日生まれ
75歳	昭和15年4月2日～ 昭和16年4月1日生まれ
80歳	昭和10年4月2日～ 昭和11年4月1日生まれ
85歳	昭和5年4月2日～ 昭和6年4月1日生まれ
90歳	大正14年4月2日～ 大正15年4月1日生まれ
95歳	大正9年4月2日～ 大正10年4月1日生まれ
100歳	大正4年4月2日～ 大正5年4月1日生まれ

※上記の年齢の方にはお知らせを送付しています。



BOOKS

図書館情報

西仙北図書館のおすすめ

これが正解！ひとり暮らし スタートブック

(主婦の友社)



3月に入り卒業式シーズンを迎え、これから気持ちも新たに一人暮らしをスタートさせる人も多い時期だと思います。

この本には1人暮らしを少しでも快適なものにするための家探しや家事、インテリア、料理、マナー、節約、トラブル解決法などが掲載されています。これから新生活をスタートさせる皆さん！ぜひ、引っ越しの荷物の中にこの一冊を加えてみてはいかがでしょうか。

〈西仙北図書館所蔵〉

新着図書

3月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

幼児・児童向け図書

- じゃんこのマフラー／マッシュウー・コードレル
- 手と手をつないで／ブリッタ・テッケントラップ
- 北をめざして／パトリック・ベンソン
- こぼとちゃんとあひるちゃん／デイヴィッド・ウォーカー
- どんないちにち／たしろちさと
- まんげつの夜、どかねこのあしがいつぱん／朽木祥
- ちゃあちゃんのむかしばなし／中脇初枝
- 文房具のやすみじかん／小池壮太

小説・一般向け図書

- GEEKSTER／大倉崇裕
- ハーメルンの誘拐魔／中山七里
- 倒れるときは前のめり／有川浩
- ガラパゴス上・下／相場英雄
- 溺れる月／新野剛志
- その姿の消し方／堀江敏幸
- 花冷えて／あさのあつこ
- よこまち余話／木内昇
- ハンニバル戦争／佐藤賢一
- バビロンの秘文字1／堂場瞬一
- 築地市場／モリナガヨウ

■各図書館イベント／

【おはなし会】

- 仙北 3月12日(土) 午前10時30分～
- 協和 3月19日(土) 午前10時～
- 神岡 3月19日(土) 午前11時～
- 西仙北 3月26日(土) 午前10時～11時

【絵本となかよし会】中仙(うさちゃんひろば) 3月11日(金) 午前10時30分～

【どんぐり文庫 おはなし会】

太田(敬愛館) 3月19日(土) 午前9時30分～11時

■各図書館休館日／

【3月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼2日＝西仙北▼7日＝中仙、仙北▼28日＝協和

【4月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼4日＝中仙、仙北▼6日＝西仙北▼25日＝協和

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎ 0187-62-1012	協和図書館 ☎ 018-892-3830
神岡図書館 ☎ 0187-72-2501	南外図書館 ☎ 0187-74-2130
西仙北図書館 ☎ 0187-75-0099	仙北図書館 ☎ 0187-69-3334
中仙図書館 ☎ 0187-56-7200	太田図書館 ☎ 0187-88-1119

3月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

- 1日・火 大曲仙北広域市町村圏組合消防功労者表彰式
- 4日・金 定例記者会見
- 7日・月 大仙市議会本会議(第2日)
- 8日・火 大仙市議会本会議(第3日)
- 9日・水 大仙市議会本会議(第4日)
- 18日・金 大仙市議会本会議(第5日)
- 19日・土 新作花火コレクション2016
- 22日・火 アゼアスデザインセンター秋田竣工式
- 25日・金 平成27年度大仙市農業研修会

市長交際費

(1月1日～31日)

摘要	件数	金額
慶祝	21	126,500円
協賛	0	0円
弔慰	7	80,000円
合計	28	206,500円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど

※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など

※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など

【訂正とおわび】

だいせん日和2月号に掲載した市長交際費の集計期間に誤りがありました。訂正しておわびします。

【誤】11月1日～30日 ▶ 【正】12月1日～31日



川を渡るぼんでん会場でミカンまきをする栗林市長(写真上・2月11日)



健康は食生活から

老化を遅らせる(アンチエイジング)食生活

今回は人間総合科学大学教授の熊谷修先生からのアドバイスをお届けします。熊谷先生は、大規模介入研究(南外地域)により、日本で初めて「老化を遅らせる食生活指針」を確立・提唱した高齢者栄養に関するわが国の第一人者です。



熊谷修先生

老化対策

年齢を重ねるにつれて健康状態が低下する原因は「体の老化」そのものであることが研究で分かっています。要介護にならず、住み慣れた地域で自立して暮らしていくためには、老化対策が必要です。

老化を遅らせる食生活

老化対策には食生活の見直しが大変有効です。適切な食生活を送れているかどうかは血清アルブミンの値を目安にしましょう。血液の中を流れるタンパク質の6割を占める「血清アルブミン値」が高いほど老化を遅らせ、要介護状態になるのを予防できることが分かっています。アルブミンとして体に取り込みやすい「肉」を含む、タンパク質(卵・魚・牛乳・大豆製品)を中心に各種の栄養素(野菜・果物・海藻・油脂類)を取ることで大切です。高齢者あんしん相談室に用意している「10食品群チェックシート」や「食生活指針」を活用しバランスの良い食事を心掛けましょう。

10食品群チェックシート

1日のうち「1回でも食べた場合」に○をつけましょう。

	肉	卵	牛乳	油	魚	大豆	緑豆	豆	野菜	果物	海藻	油脂
1回												
2回												
3回												
4回												
5回												
6回												
7回												
8回												
9回												
10回												

普段の食事の傾向や偏りをチェックできる「10食品群チェックシート」

介護予防に関する相談は各高齢者あんしん相談室(地域包括支援センター)へ

中央(大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区)

☎ 0187-63-1111 内線 169

東部(中仙庁舎/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-56-7125

西部(西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外)

☎ 0187-87-3970

協和(社会福祉協議会協和支所/協和)

☎ 018-892-3838

南部(社会福祉協議会本所/

大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)

☎ 0187-88-8030

介護保険事務所
からのお知らせ

ご相談ください「認知症なんでも相談所」

【問い合わせ】介護保険事務所 ☎0187-86-3910

大曲仙北地域の地域密着型介護サービス事業所(グループホームなど)では、「認知症なんでも相談所」を設置しています。認知症介護に詳しい職員が、自宅で認知症の方を介護している方の悩みや問題解決の相談に応じるほか、地域包括支援センター、医療機関、福祉事務所など適切な機関への取り次ぎや紹介などの援助も行います。

【大曲】グループホーム大仙大曲(☎62-7333)、グループホームのぞみ(☎86-4151)、グループホーム杉矢崎(☎86-4070)、グループホーム大曲はなぞの(☎62-3504)、えがお大曲(☎66-3021)、グループホームふあみりい(☎88-8747)、グループホームあったか荘(☎86-5025)、グループホームひかり(☎86-5056)、フレンジイ大曲(☎63-2073)、デイサービスセンターひびき愛(☎86-3880)、老人デイサービス事業センターヒルズ(☎68-2611)、角間川介護支援センターあかり(☎65-2726)、おうようかん介護センター(☎73-7381)、えがお介護センターひびき愛(☎88-8588)、軽費老人ホームセンターヒルズ(☎68-2611)、ハートライフ(☎66-3737)、おうようかん介護センター富士見(☎73-5611)

【神岡】えがお神宮寺(☎72-4660)

【西仙北】グループホームありす刈和野(☎73-7021)、グループホーム西仙(☎88-8545)、グループホームみずこしの里(☎87-3177)

【中仙】グループホームすまいる中仙(☎0187-56-4400)、

グループホームさんぽみち中仙(☎0187-56-2286)

【協和】グループホームサンエルフ(☎018-881-6565)、

グループホーム桜木荘(☎018-881-7880)

【南外】グループホームやまゆりの家(☎73-1177)

【仙北】グループホームほほえみの家(☎62-6373)、グルー

プホーム仙北ふくし苑(☎69-2221)、グループホーム大仙

ふくし苑(☎69-3031)、グループホーム福寿草(☎69-2910)、

サポートハウス高砂(☎69-3005)、ケアホーム星宮(☎69-3351)

【太田】グループホームおおた(☎89-1066)、グループホー

ム太田ふくし苑(☎88-2337)、おうようかん「川口の家」

(☎88-8970)、元気ハウスきたうら(☎89-1066)、

有料老人ホーム太田ふくし苑(☎88-2337)



「親子リズム」で楽しもう 子育てサークル会員募集

リズム体操や集団遊び、絵本の読み聞かせなどで子育てと一緒に楽しみませんか。

- ◆対象／市内の未就園児と母親
- ◆日時／毎週金曜日の午前10時30分～正午
- ◆会場／サンクエスト大曲
- ◆参加費／月額900円(入会金100円)
- 【問い合わせ・申し込み】
新日本婦人の会 大曲支部
深川さん ☎090-5837-4697

Events イベント

AEDってなあに？ 使ってみよう AED！

AEDの使い方習得のほか、消火や地震体験などを通して防災や災害の正しい知識を身につけませんか。

- ◆対象／小学生以上の方
- ◆日時／3月13日(日)午前9時30分～午後0時20分(受け付け午前9時～)
- ◆会場／秋田県防災学習館(由利本荘市岩城内道川字築館1-1)
- ◆定員／40人
- ◆参加費／無料
- ※参加賞のプレゼントがあります。
- ◆申込期限／
3月11日(金)午後4時
- 【問い合わせ・申し込み】
秋田県防災学習館
☎0184-73-3005

地域の方に感謝を込めて 太田中学校被災地交流展

太田中学校がこれまでに取り組んできた被災地支援交流活動についての展示を行います。

- ◆日時／3月19日(土)
午前10時～午後3時
- ◆会場／太田文化プラザ
- ◆入場料／無料
- 【問い合わせ】
太田中学校 ☎0187-88-2211

どなたでも参加できます かみおか「おもしろ講座」

- ◆日時／3月16日(水)
午前10時～11時30分
- ◆会場／神岡中央公民館
- ◆テーマ／当地神宮寺の法流と住僧の群像
- ◆講師／神宮滋さん
- 【問い合わせ】
神岡中央公民館 ☎0187-72-2501

Invitation 募集

ポリテクセンター秋田 公共職業訓練受講生募集

- ◆対象／ハローワークに求職登録している方で新たな技術・技能を身につけて再就職を希望する方
- ◆期間／5月10日(火)から
10月31日(月)まで
- ◆時間／午前9時20分～
午後3時40分
- ◆会場／ポリテクセンター秋田
(湯上市天王字上北野4-143)
- ◆受講科目／金属加工技術科、住宅リフォームデザイン科
- ◆定員／各15人
- ◆受講料／無料(別途、テキスト代など)
- ◆申込期限／3月23日(水)
- 【問い合わせ・申し込み】
ポリテクセンター秋田
☎018-873-3178

Course 講習

フラワーアレンジメントを学ぶ 市民フラワーデザイン講座

- ◆期日／3月9日(水)・23日(水)
※毎月第2・第4水曜日
- ◆時間／午後5時～7時
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／無料
(別途、材料代1,500円程度)
- 【問い合わせ・申し込み】
NPO法人フラワーデザイン普及協会 栗林さん ☎090-2270-6644

生ごみ堆肥化でエコ生活 EM活用廃油せっけん作り勉強会

- 環境にやさしいEM(有用微生物群)活用法を学びます。EMで米のとぎ汁発酵液、活性液、生ごみの堆肥作り、EM資材による自然農法、環境家計簿などを学び、楽しいエコ生活に役立ててみませんか。
- ◆期日／3月12日(土)
 - ◆時間／【午前の部(基礎講座)】午前9時30分～正午【午後の部(応用講座)】午後1時30分～4時
 - ◆会場／女性センター
 - ◆定員／各15人
 - ◆受講料／500円(資料、材料代)
 - 【問い合わせ・申し込み】
大仙市EMによる環境浄化研究会
太田さん ☎兼FAX 0187-63-6080

大曲青年会議所公開講座 花火がもたらす 未来の大仙



- 【第1部】基調講演
「花火産業構想ってなんだ!？」
- 【第2部】パネルディスカッション
「花火産業構想が地域にもたらすもの」

地域資源である「大曲の花火」のブランド力を生かして地域経済の活性化を図る「花火産業構想」とはどんなものなのか、大曲商工会議所副会頭の小松忠信さんを講師に講演を行います。

- ◆日時／3月19日(土)
午後1時30分～
- ◆会場／大曲地域職業訓練センター
- ◆入場料／無料
- 【問い合わせ】
(一社)大曲青年会議所
☎0187-62-0883

国際交流活動を応援 AIA 国際活動助成金

(公財) 秋田県国際交流協会では、県内で国際交流など多文化共生を推進する活動を行う民間団体に活動費の助成を行います。

助成の詳細や申請書は、(公財) 秋田県国際交流協会のホームページ (<http://www.aiahome.or.jp/>) からダウンロードすることもできます。

- ◆対象事業／【1期募集】4月1日から平成29年3月31日まで実施の事業【2期募集】8月1日から平成29年3月31日まで実施の事業【3期募集】11月1日から平成29年3月31日まで実施の事業
- ◆金額／助成対象経費総額のうち上限8万円

※同年度につき1団体1回。同一団体による同一事業への助成は3回まで。

- ◆申請期間／【1期募集】3月31日(木)まで【2期募集】7月1日(金)から31日(日)まで【3期募集】10月1日(土)から31日(月)まで

【問い合わせ・申し込み】

(公財) 秋田県国際交流協会
☎018-893-5499



花園児童センター 親子体力増進指導教室

- ◆対象／3～5歳の幼児と母親
- ◆期日／毎週金曜日

※初回は4月13日(水)

- ◆時間／①午後2時10分～②午後3時10分～※①②どちらかを受講
- ◆会場／花園児童センター
- ◆定員／①②あわせて30組(先着順)
- ◆参加費／800円(保険料)
- ※母親は任意加入

- ◆申込日時／3月26日(土)の午後1時30分～4時

【問い合わせ・申し込み】

花園児童センター
☎0187-63-7666

事前に申し込みが必要で 高齢者の無料相談

- ◆対象／おおむね65歳以上の方

○法律相談

日時／3月10日(木)

相談員／久島憲晴さん(弁護士)

○土地・家屋・相続相談

日時／3月25日(金)

相談員／相馬完さん(司法書士)

- ◆時間／午前10時～午後3時

- ◆会場／大仙市社会福祉協議会本所

- ◆定員／各8人

※相談は1人30分程度。同じ相談内容は1人1回まで。

【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会本所
☎0187-63-0277

入って安心

自転車保険に加入しよう

自転車による事故で、加害者側が高額な損害賠償を求められるケースがあります。事故に備え、自転車保険に加入しましょう。

○主な保険の例

保険会社等で扱う自転車保険、傷害保険・火災保険・自動車保険等の個人賠償責任特約、自転車安全整備店で加入できるTSマーク付帯保険など

※コンビニエンスストアやインターネットで加入できる保険もあります。

【問い合わせ】

秋田県県民生活課
☎018-860-1523

介護の仕事を始めよう

秋田県の福祉分野の職業を紹介

秋田県福祉保健人材・研修センターでは、福祉分野の無料職業紹介を行っていますので、ぜひ活用ください。詳細は、秋田県社会福祉協議会のホームページ (<http://www.akitakenshakyo.or.jp/>) をご覧ください。

【問い合わせ】

秋田県社会福祉協議会 秋田県福祉保健人材・研修センター
☎018-864-2880

認知症についてみんなで語ろう 「語らいカフェ」

- ◆日時／3月12日(土)

午後1時30分～3時30分

- ◆会場／歩行と言葉のリハビリ空間なごみ(大曲栄町13-38)

- ◆参加費／300円

- ◆申込期限／3月11日(金)

- ◆内容／認知症サポーター養成講座と認知症予防のための運動

【問い合わせ・申し込み】

介護老人保健施設なごみのさと
☎0187-86-0511

癒しの音色を楽しもう オカリナミニ演奏会

- ◆日時／3月12日(土)

午後2時30分～

- ◆会場／サンクエスト大曲

- ◆入場料／無料

【問い合わせ・申し込み】

日高見さん ☎090-4918-4674



来場はお早めにお願ひします 平成27年分の確定申告と納税

平成27年分の確定申告と納税が始まっています。

確定申告書作成会場は、申告期限間近になると大変混雑し待ち時間が長くなります。時間に余裕をもって会場へお越しください。午後3時以降は特に混雑しますので比較的混雑の少ない早い時間のお越しをお勧めします。

※申告書提出後に、納付書の送付や納税通知書による納税のお知らせは行いません。

- ◆確定申告期限・納付期限／【所得税・贈与税】3月15日(火)【消費税・地方消費税】3月31日(木)
- ◆振替納税利用の場合の振替日／【所得税】4月20日(水)【消費税・地方消費税】4月25日(月)

【問い合わせ】

大曲税務署 ☎0187-62-2191

EVENTS INFO.

3月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクエスト大曲 (大曲子育て 支援センター) ☎0187-62-5733	3日(木) 10:00～	おひなまつりを 楽しもう	1日 (火)
	10日(木) 10:00～	みんなであそぼう お誕生会	8日 (火)
大曲交流センター (大曲子育て 支援センター) ☎0187-62-5733	17日(木) 10:00～	おおきくなったね	15日 (火)
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	9日(水) 10:00～	楽しかったね！ みんなで遊ぼう！	なし

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	1日(火) 9:30～	月例身体測定 (午前中のみ)
	3日(木) 10:30～	ひなまつり楽しみ会
	15日(火) 10:30～	親子で3B体操
	25日(金) 10:30～	誕生会
つながってひろば ※木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	～3日 (木)	おひな様に変身！ (顔をくり抜いた等身大のおひな様 から顔を出して記念撮影)
	19日(土) 10:30～	お誕生日会 (3月生まれの子)
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中仙市民会館(ドンパル))	11日(金) 10:30～	絵本となかよし会 (読み聞かせボランティア「ほたるの会」)
	18日(金) 10:30～	トールペイントを楽しもう

EVENTS INFO.

3月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
11日(金) 13:30～	健康講座(認知症予防とリズム運動)
19日(土) 13:30～	春の歌 みんなで歌おう♪

○体操教室…毎週月曜日(祝日を除く)午前10時～、午後1時30分～
○まるこさわやか教室…毎週木曜日(祝日を除く)午後1時30分～

【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階)☎ 0187-63-2544

不登校・ひきこもりの相談は

大仙市子ども・若者総合相談センター「びおら」
大曲丸の内町1番11-2

☎ 0187-66-1106

午前9時～午後5時※年末年始を除く

✉ biora@aqua.plala.or.jp

大仙市の行事予定

3月1日火～18日金

- 3 / 1 火 南外ふるさと館臨時休館(～2日)
ひだまりコーヒーサロン■午後1時～3時■大川西根公民館(100円)
- 2 水
- 3 木
- 4 金
- 5 土
- 6 日 大仙美郷クリーンセンター休日開場日
■午前8時30分～午後4時30分
■【家庭系ごみ】66円/10kg【事業系ごみ】133円/10kg
■ 大たかはし歯科クリニック(仙北) ☎ 0187-62-6800
- 7 月 平成28年第1回大仙市議会定例会(第2日)
■午前10時～■議場(大曲庁舎)
- 8 火 平成28年第1回大仙市議会定例会(第3日)
■午前10時～■議場(大曲庁舎)
- 9 水 平成28年第1回大仙市議会定例会(第4日)
■午前10時～■議場(大曲庁舎)
ひだまり出前コーヒーサロン
■午後1時～3時
■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)(100円)
- 10 木
- 11 金
- 12 土 ダンボールを使った生ごみ堆肥化講座※要申し込み
■午前10時～11時30分■大曲交流センター▶P.10
- 13 日 結婚応援無料相談会※要申し込み
■午後2時～、午後2時45分～、午後3時30分～
■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)▶P.10
■ 大たかはし歯科医院(美郷町) ☎ 0187-82-1118
- 14 月
- 15 火
- 16 水 神岡地域行政相談■午前10時～正午■神岡福祉センター
仙北地域行政相談■午後1時30分～4時■仙北庁舎1階相談室
中仙地域行政相談■午後1時30分～3時30分
■中仙農村環境改善センター
- 17 木
- 18 金 平成28年第1回大仙市議会定例会(第5日)
■午前10時～■議場(大曲庁舎)

○休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)

■医療機関／大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2111

■時間／午前9時～午後3時

○小児救急診療(日曜日)

■医療機関／大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2111

■時間／午前9時～午後3時

○休日歯科当番医

■医療機関／行事予定表の歯を確認してください

■時間／午前9時～正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ



大曲の花火 冬の章 新作花火コレクション 2016

25th

ACCESS MAP



New concept fireworks Collection

2016 3.19 (SAT) 18:20 omagari family ski slope
大曲ファミリースキー場

【問い合わせ】NPO法人大曲花火倶楽部 ☎0187-62-6887
※駐車場・交通規制の詳細は、大曲花火倶楽部ホームページ(<http://omagarihanabiclub.blogspot.jp/>)をご覧ください。

人口と世帯数			人口増減内訳		
※()内は前月比			1/31現在		
人口	85,319人	(- 86)	出生	38人	
男	39,968人	(- 39)	死亡	121人	
女	45,351人	(- 47)	転入	93人	
世帯数	31,207世帯	(- 5)	転出	96人	

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日 毎月2回(1日・16日)
●印刷 株式会社 仙北印刷所

担当者コラム

今日も“だいせん日和”

3月は別れの季節…このありふれた言葉が非常に重い意味を背負ってしまったのが今から5年前の3月11日。壮年期をとうに超えた職場が大きく、強く、長く揺れ、慌てて外に逃げ出してしまったものの、まるで夢の中にいるかのような現実感の無さ。ただただ呆然。その後気象庁が発表した資料によると、市役所大曲庁舎のある地域では、その日、最大震度5強が観測されたとのこと。あのときこそはかとなく感じた、言いようのない恐怖はおそらく一生忘れることはないでしょう▼東日本大震災発生から間もなく丸5年の節目を迎えますが、その受け止め方は、きつと人それぞれ、さまざまです。東北に住む多くの人々があの日、抗うことのできない自然の脅威にさらされ、いまだ癒えない大きな傷を負いました。ただ、悲しみを共有したことで生まれた人と人とのつながりは、被災地だけではなく、この国に住む人々の心に希望をもたらしました。災害の記憶を風化させず、明日を生き抜く力に転化させていくことが今を生きる私たちに課せられているように思います。(き)